

【JPTA】メール通信 2022 年 9 月号

※本メールは日本理学療法士協会会員でメルマガを希望されている方に配信しています。

//TOPICS////////

- 令和 6 年度トリプル改定 齊藤会長をトップとする「体制強化推進本部」を設置
～会員を守る本格的な議論開始へ～
- 看護職員処遇改善（理学療法士含む）評価料が新設されます [2022 年 10 月より]
- “2022 職場における腰痛予防宣言！” スタートします
- もれなく全シリーズが閲覧できます –理学療法ハンドブック活用チラシ–
- 「第 11 回介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」団体ヒアリングで本会意見を提出しました
- 令和 4 年 7 月、8 月豪雨災害、令和 4 年北海道宗谷地方北部地震、令和 4 年 6 月能登半島地震 見舞金支給・会費免除の受付を開始しました
- 運動器の健康・日本協会 オンラインシンポジウム 2022「多職種連携が大腿骨近位部骨折後の二次性骨折を予防する」のお知らせ
- 日本理学療法士協会事務局の業務体制について

//////////

- 令和 6 年度トリプル改定 齊藤会長をトップとする「体制強化推進本部」を設置
～会員を守る本格的な議論開始へ～

9 月 3 日、齊藤会長召集による臨時の役員会議が開催されました。会議では、令和 6 年度診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬改定に臨む本会の姿勢として、その体制を強化し、「要支援者、要介護者、患者」本位の理学療法を可能とする制度改定を実現するため、本会に齊藤会長をトップとする「令和 6 年度報酬改定対策強化推進本部（以下、本部）」を設置することが表明されました。この本部の設置により、現在職能推進課が実施をしている調査および検討会（構成員、聴講者含め総勢約 265 名の会員で構成）の開催による要望作成等の事業に加え、報酬改定に係る様々な取り組みをさらに押し上げることが期待されています。

また、本部はその下に令和 6 年度報酬改定対策強化推進部会（以下、部会）を設置し、スピード感をもってトリプル改定への対策の企画・立案・総合調整等を行うこととしています。本会では引き続き、国民の「尊厳ある自立」とその「暮らし」を守り、そして会員の生活を守るため、会員各位からのご意見をお聞きしながら、丁寧に検討を進めるとともに、様々な機会を通じてその取り組みを現場の皆様にお伝えしてまいります。

○本件に関連する齊藤会長メッセージ（役員動画 9 月号より引用）

※タップ直後、YouTube が起動し音が流れますので、音量にはご注意ください。

<https://youtu.be/UbLQ-CGBX2s>

■ 看護職員処遇改善（理学療法士含む）評価料が新設されます [2022年10月より]

コロナ医療の役割を担う看護職員等の処遇改善を目的に、2022年10月より、診療報酬下に看護職員処遇改善評価料が新設されます。なお、条件を満たす医療機関に従事する理学療法士も賃金の改善措置の対象となります。ご所属先における取り扱いについては、各自ご確認ください。

【参考】中央社会保険医療協議会 総会（第527回）資料

<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000975080.pdf>

○会員限定コンテンツ>JPTA-Topics>JPTA レポート

<https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login>

■ “2022 職場における腰痛予防宣言！”、スタートします

「2022 職場における腰痛予防宣言！」（後援：厚生労働省）を今月から実施します。本会会員の所属施設内において、腰痛予防対策に取り組んだ施設を「2022 職場における腰痛予防宣言！参加施設」として認定し、認定施設にはそれぞれ金メダル・銀メダルのオリジナルポスターをお送りします。詳しくは、本会ホームページ内をご覧ください。

なお、2022 年度版ポスター（銅メダルポスター）を施設会員代表者様宛に8月の JPTA NEWS に同梱してお送りしていますので、施設掲示などあわせて取り組みのご協力をお願いいたします。

（協会の取り組み 職能活動）

https://www.japanpt.or.jp/info/20220819_753.html

○会員限定コンテンツ>職能事業>健康づくり・予防活動・保険事業>腰痛予防事業

<https://mypage.japanpt.or.jp/mypage/login>

■ もれなく全シリーズが閲覧できます -理学療法ハンドブック活用チラシ-

国民の方を対象として「疾病・健康増進について分かりやすく伝える 1冊」をコンセプトに、理学療法ハンドブックを作成しています。この度、これまでに作成したハンドブックを一覧でご紹介するチラシを作成しました。各冊子をPDFでご覧いただく際や、院内・施設内における掲示や配布、患者様や利用者様へのご説明の際にぜひご活用ください。

（お知らせ 協会の取り組み）

https://www.japanpt.or.jp/info/20220831_795.html

■ 「第11回介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」団体ヒアリングで本会意見を提出しました

8月24日に社会保障審議会介護保険部会にて「第11回介護分野の文書に係る負担軽減に関する専門委員会」が開催されました。

本委員会は、本会の佐々木嘉光常務理事が出席し、会員の声を集めて厚生労働省に提出したヒアリング資料をもとに、現場の理学療法士からみた介護分野の文書に係る現状の課題と

具体的な提案について陳述しました。ヒアリング資料など詳細については、以下よりご覧ください。

(JPTA NEWS on-line)

https://www.japanpt.or.jp/info/20220825_787.html

■ 令和4年7月、8月豪雨災害、令和4年北海道宗谷地方北部地震*1、令和4年6月能登半島地震*2 見舞金支給・会費免除の受付を開始しました

現在、該当地域の都道府県理学療法士会と連携し、本会会員の安否および被害状況の確認を行っております。万が一、お怪我をされた会員の方や貴下施設・ご自宅が被災された方がいらっしゃる場合は、ご所属の都道府県理学療法士会へお知らせください。また、被害に遭われた会員への見舞金支給ならびに会費を免除いたします。

見舞金支給ならびに会費免除の詳細につきましては、以下よりご覧ください。

(お知らせ)

* 1 https://www.japanpt.or.jp/info/20220819_784.html

* 2 https://www.japanpt.or.jp/info/20220902_800.html

■ 公益財団法人運動器の健康・日本協会 オンラインシンポジウム 2022「多職種連携が大腿骨近位部骨折後の二次性骨折を予防する」のお知らせ

本会も参加している公益財団法人運動器の健康・日本協会から、シンポジウムのお知らせがありました。詳細については、以下よりご覧ください。

(お知らせ)

https://www.japanpt.or.jp/info/20220829_793.html

■ 日本理学療法士協会事務局の業務体制について

新型コロナウイルス感染症再拡大による政府要請に基づき、当面の間、本会では時差出勤や在宅勤務割合を増やして対応いたします。また、電話対応時間についても以下のとおり変更させていただきます。皆様にはご不便ご迷惑をおかけすることとなり誠に恐縮ですが、事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【電話対応時間：平日午前9時00分～午後5時00分】

(重要なお知らせ)

https://www.japanpt.or.jp/info/20220729_742.html

協会ホームページ随時更新中！

国民の皆さま向けサイト <https://www.japanpt.or.jp/>

理学療法士向けサイト <https://www.japanpt.or.jp/pt/>

学術・学会情報はこちら <https://www.jspt.or.jp/>

※法人理学療法学会・理学療法研究会への入会者募集中！

<https://www.jspt.or.jp/20210119/>

国民向け WEB マガジン「リガクラボ」<https://rigakulab.jp/> 毎週水曜日更新中！

本メールの配信は事務局広報企画課が行っています。

E-mail：news@japanpt.or.jp
